

解答

- 一 問一 ① むく ② 粉 ③ 輸血 ④ 潔 ⑤ 申告

- 二 問一 A 量 B 質
問二 ア

問三 三（つ）

問四 イ

問五 原因のゝものだ（と「私たち」が考えてしまうこと）。

問六 （親友と別れるときの「私」の気持ちには）親友とのエピソードやその時に感じた気持ちなどの「私」の経験の全てが混じり合って含まれている（ということ）。

問七 ウ

問八 イ

問九 ア ○ イ × ウ ○ エ × オ ○

三

問一 イ

問二 自分たちの実力をはるかに超えたすばらしい（演奏）。

問三 ウ

問四 ステージに携帯電話を持ち込み、島で出産中の松山先生を気づけるために、自分たちの歌声を聞かせること。

問五 エ

問六 ーク 2 カ 3 ウ

問七 色

問八 ア

問九 自分たちを引つ張ってくれる、信頼できるリーダー。

問十 ウ、カ

解説

二

問二 —線—の次の段落にある「そんな便利な言葉は」で始まる一文の内容から、選択肢アが最も適当であることがわかります。

問九 第七段落の一文目から、選択肢イにある「一般的な名詞や形容詞でまとめ、それに強弱をつけることで区別できる」の部分と異なることがわかります。また、第八段落の終わりに「目に見える客観的な空間の中には場所を持たないはずの主観的なものごとすら、あれこれの「もの」のように考えてしまう——ベルクソンが指摘したのはこのことなのです。」という記述があり、選択肢エの内容と異なります。

三

問一 —線—の後に「練習しまくって、準備を万端にとのえて、最後の最後は、祈るしかない。」という一文があり、直前の舞台袖での心持ちが表現されています。ここから選択肢イが適切であることがわかります。

問九 本文中盤の「辻エリが、たった一人」で始まる段落の内容や、課題曲の合唱がおわる前にある「指揮する辻エリのすべての仕草が、スローモーションのように見えて、なんてかっこいいんだらうと涙ぐみそうになる。」という記述に着目します。これらの内容から、「私」が「辻エリ」を信頼してついていこうと思っていることを書き表します。